



信愛医療療育センター

# しんあい

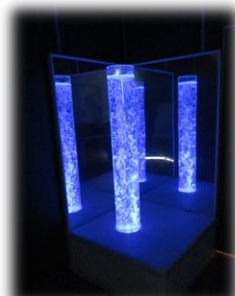


2023年7月1日 第4号  
 社会福祉法人明世会  
 信愛医療療育センター  
 愛知県豊川市小坂井町  
 大塚38番地1  
 ☎0533-95-0980  
 Fax0533-72-3050

## ～入所部門～

病棟支援部は、当センターを利用する入所児（者）を対象に福祉の視点で、入所児（者）の生活・人生の充実を促すために活動しています。主に直接的な関わりで支援を行う**支援チーム**、サービス調整、家族・関係機関を含めた連携対応・心理支援を行う**サービス連携チーム**の2チームにて取り組んでいます。

今年度より、訪問教育を受けられる児童が、学校へ行っている感覚を少しでも作れるように専用のスペースを整えました。感覚の発達に向けてスヌーズレンの設置、マットを使用した運動機会の確保等の環境を準備しました。参加者が、授業参加の楽しさを感じられると良いと思います。



スヌーズレン

**支援チーム**は、日々必要な日常生活介助のみでなく、個々の希望や状況に応じた個別対応、季節感や余暇の充実として行事の実施や遊びの取り組みを行っています。入所児（者）にとって、楽しみや充実感を得られる様に取り組んでいます。

個別の対応では、各職員で療育の知識を発揮し、得意な事を活かしています。昨年度、新型コロナウイルスの影響を受けつつも、季節の行事や食事レクリエーションを病棟支援部で計画しながら行いました。



院内学級

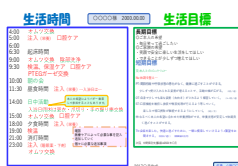


**サービス連携チーム**でのサビ管、児発管は、家族の要望、職員の意見等を聞き、センター内での連携、つなぎ手としての役割を担っています。また将来への見通しを持った支援を行うために、外部機関連携も行い、会議の調整・運営を行っています。利用者の生活の充実を図るために、利用者の意思の尊重、家族や職員間のコミュニケーションを大切にしています。

心理担当職員は、利用者の成長発達に合わせた**定期個別セラピー**や、**ご家族と定期心理面接**を実施しています。また、**当センターオリジナル**の取り組みとして**“生活表”**と**“心理ADL”**があります。

**外部機関連携**にも力を入れており、**学校懇談会**や**訪問教育交流**、**地域連携会議**等にも参加し利用者の**関与観察**の様子をお伝えし情報共有しています。

これらの取り組みを通し、利用者がより良く楽しい生活ができるようサポートさせていただきたいと思います。



家族定期面接



訪問教育懇談会



定期個別セラピー



地域連携会議



訪問教育懇談会

## リハビリテーション科



今年度から新たにST：1名OT：1名のスタッフを迎え10名のスタッフで業務に取り組んでいます。最近では「リハビリ」という言葉自体も世間で定着してきていますが、子どもたちのリハビリの事は実は・・・  
「**ハビリテーション**：先天性障害や幼少時からの障害を対象として持っている機能を生かしてさらに発達を促す」と言われています。

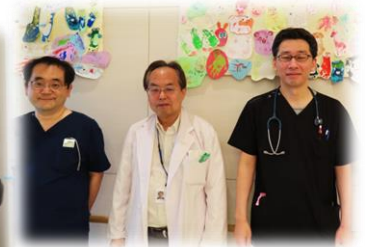
子供達が大好きで「喜んだ時の笑顔が見たい」そこにやりがいを感じながら新しいスタッフとも日々一緒に勉強しながら取り組んでいきたいと思えます。

外来では当センター利用者のリハビリ前診察、短期入所利用前の診察を行っており、他にも発熱外来、予防接種、小児科診察（特殊外来）、訪問診療も行っていきます！  
胃瘻・気管カニューレ交換などの処置や嚥下造影やレントゲン撮影などの検査にも対応しています。

### 外来



各部門と新入職のスタッフ  
を紹介します



## 栄養科・(株)萬屋東海



管理栄養士、厨房職員ともに情報を共有しながら、小さい子どもから大人の方まで同じように美味しく食べることのできる給食づくりをしています。イベント食等喜ばれるような献立、嚥下機能に配慮した調理方法や食材を使用した献立を作成し、楽しく安全に食事をしていただけるよう心掛けています。



## 日中一時支援めぐみ

今年度日中一時のスタッフとして2人が仲間入りしました。梅雨の時期を元気に乗り越えられるように、事業所の掲示をリニューアルしました。

令和5年4月より、サービス提供日を変更しています。  
ご協力よろしくお願ひします。

<サービス提供日・サービス提供時間>

月・木・金・土・日（祝日含む）9：00～17：00



## 生活介護めぐみ

生活介護は、18歳から65歳未満の主に重症心身障害者、知的障害を伴う身体障害者（障害支援区分3以上で支給決定が受けられる方）、難病指定の方を対象とした通所事業所です。

食事、排泄、入浴等の生活に必要な支援を行いながら日中活動の提供をし、身体機能及び生活能力の向上などを目指しています。状況に応じて 医師・外

来・リハビリ・管理栄養士等との他職種連携も図っています。

当事業所では、季節を感じてもらふこと、五感を刺激することを活動の中でも行っています。また、「人との関わり」という他者交流も支援の一つとして、利用者にそれぞれ役割を担ってもらい、活動内容の立案、自分のコミュニケーション方法である手話を他者へ伝えることなど、利用者の得意分野を活かし自身の達成感に繋げていけるような取り組みも行っています。



# 信愛こども発達支援センター

児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービスの3つの事業を行っております。「ドキドキ！ワクワクするような特別な体験」を目標に、今年度もスタッフ一団となって頑張ります！



## 事務部



4月に1名が入職し、現在7名で業務を行っています。医療と福祉の複合的な内容もある為、難しいこともありますが他部署と連携を取りながら日々取り組んでいます。利用者との関わりの少ない部署ですが、窓口で皆さんの明るい笑顔や様子を見ることができ、私たちも元気をいただいています。

皆さんに安心して利用していただけるよう、事務職員一同笑顔でお迎えしたいと思います。

## 相談支援事業所



障がいをお持ちの方、または家族の日常生活に関する困りごとをお聞きし、どのようにしたら地域で安心して暮らすことができるのか、自分らしい（その子らしい）生活が送れるのかを一緒に考えていきます。その解決の為に、福祉サービスが必要な方には「サービス等利用計画（児童支援利用計画）」を作成し、適切なサービスの利用や関係機関との連携・調整を行っていきます。すぐには解決しない問題もありますが、「寄り添うこと」「聴くこと」「真摯に向き合うこと」を大切に、皆さんが自分らしく暮らすことができるように一緒に計画を作っていくと思っています。利用者やご家族の方に安心していただける相談員になれるよう精一杯頑張っていきます。よろしくお願ひ致します。

## 薬局



薬局の大切な仕事は「後方支援」だと思います。他の職種のスタッフが、安心安全に職務を全うできるように、医薬品の「供給と調剤」を滞りなく遂行することを中心として、療育センターを支えていきたいと思っています。

## ～新入職員より挨拶～

- ★利用者の良いところをたくさん見つけていき、利用者と一緒に成長できればと思います。未熟者ではありますが、精一杯努力していきますので、よろしくお願いします。  
＜作業療法士（OT）中村成聖＞
- ★利用者が安全安楽に食事ができるように支援していきます。またコミュニケーションや遊びを通じて利用者の機能向上と楽しんでいただける訓練を実施します。宜しくお願いします。  
＜言語聴覚士（ST）浅倉祐奈＞
- ★新しい環境に早く慣れて、皆様のお力になれるよう、日々誠実に仕事に励んでいきます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。  
＜保育士：近田貴子＞
- ★話を聞くことが好きなので、利用者や家族とたくさんお話しして、いろいろな思いをくみ取ったケアをしたいと思っています。少しずつ成長して「あなたで良かった」と言ってもらえる看護ができるよう頑張ります。  
＜看護師：木村由貴子＞
- ★事務は、利用者やそのご家族、その他外部の方を含め、多くの人と関わりながら仕事をしています。そのため、積極的に挨拶をしたり丁寧な言葉遣いをしたりするなど、相手に気持ちよく過ごしてもらえるよう心がけています。初めての社会人になるにあたって、不安なことも多くありました。しかし、先輩方にフォローしていただきながら、少しずつできることも増え、充実した日々を過ごしています。  
＜事務：白井亜優実＞



●4月26日に訪問教育を受けている入所児が、豊橋特別支援学校で行われた集団学習へ親子参加しました。自己紹介と体操のあと、【自立活動】を受けました。お楽しみは「【何】ルーレット」です。「ふわふわ」「ぶにぶに」「ちくちく」を感じる物をルーレットで選びます。なにが出るか、がんばって指を動かし考えていました。「ふわふわ」は好きな赤い色の布を上下し、顔や手で「ふわふわ」を感じていました。表情のシールで感想を確認すると『楽しかった！また出席したい！』との感想が伺えました。今後もたくさんの経験ができるといいなと思います。



●信愛医療療育センターさくら祭り開催！！

「えっ？これ本物の桜なの？」  
 そうなんです。実は・・・本物の桜なんです。  
 「今年こそ花見に行けるといいなあ・・・」  
 という入所者・スタッフの声を聞き、ご厚意で桜の木を頂くことができました。さっそく玄関、2階のテラスに飾り、花見をしました。



コロナ禍で制限の多い生活が続いてますが、今年から工夫しながら少しずつ活動の幅を広げ、より充実した毎日が送れる取り組みを考えたいと思います。



～寄贈ありがとうございます～

●1964年（昭和39年）、東京アイスクリーム協会がアイスクリームのシーズンが始まる大型連休明けの5月9日を「アイスクリームデー」と決め、記念事業の開催や、都内の施設や病院などにアイスクリームをプレゼントしています。当センターも **東海アイスクリーム協会様** よりアイスクリームを寄贈して頂きました。毎年クッキングやおやつタイムで活用させていただいております。



●福) 愛知県共同募金会（歳末たすけあい配当金）を活用し、生活の充実や楽しみの機会作りとして、生チーズケーキや桃ジュースを購入しました。日頃味わえない味を感じ、表情を変化される利用者が多かったです。



●日本ゼネラルフード株式会社様 よりランドセルの寄贈がありました。温かいご支援ありがとうございました。



Instagramにはセンター内の日常の様子を投稿していますので、下記のQRコードからお気軽にのぞいてみてください。また、信愛グループとしてFacebookも開設しています。当施設以外の事業所の様子もご覧ください。信愛医療療育センターのホームページには各事業所の紹介や採用情報もありますので、こちらもぜひご覧ください。

QRコードはこちらから



送迎運転士



Facebook



Instagram



SHINAL\_RYOUIKU